

わたしたちのまち
麻溝は今…

- ◇人口 18,258人 (256人増)
男 9,288人 (85人増)
女 8,970人 (171人増)
- ◇世帯数 8,411世帯 (293増)
- 令和4年11月1日現在(前年比)



<http://www.sagamihara-kng.ed.jp/kouminkan/asamizo-k/>

第237号
 令和4年12月1日
 市立麻溝公民館発行
 相模原市南区下溝
 594番地6
 Tel 042-778-2277
 Fax 042-778-2278

おまたせしました
 3年ぶり高齢者の学びの場

麻溝さいかち学級開催

昭和56年に市の委託学級としてスタートした高齢者学級は、平成18年さらに親しまれる事業になるよう、名称を麻溝ゆかりのさいかちの木にちなみ麻溝さいかち学級にしました。学級は、高齢者の健康や生きがいなどに関する学習や参加者同士の交流を目的としています。3年ぶりに開かれた今回は、～巣籠り、巣立ち、そして飛翔！～をテーマに、8回の学習プログラムで多岐にわたる内容を学び合いました。久々に開かれた学びの場は、笑顔輝き活気あふれるものでした。

楽しく学んで
 いただけ
 ましたか



「コロナ禍でも
 無事に終了でき
 良かった
 親しい友達が
 できてこれからが
 楽しみ
 色々な内容で
 教養が深まった」

SDGs の基本と身近な実例を学ぶ

第2回【SDGsを学ぶ①】



9月15日(木)学級生は、相模原市みんなのSDGs推進課の職員2名を講師に迎えて持続可能な開発目標について学びました。SDGsを理解するために、カードゲームGet The Pointを行いました。そして、市・市内企業の取り組みや2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標17」に関する話を聞きました。私達がいろいろな資源を使っていることやリサイクルの大切さなどを実感し、今一人ひとりができることは何かを考える機会になったことでしょう。

学習プログラム	
1	【仲間づくり】 開級式 オリエンテーション
2	【SDGsを学ぶ①】 SDGsについて 学び理解を深める
3	【DVDで映画鑑賞】 名作を鑑賞し 仲間意識を深める
4	【SDGsを学ぶ②】 SDGsを現地で学ぶ 南清掃工場見学
5	【折り紙】 手先を動かして老化防止
6	【介護予防について】 お口の健康・自宅でできる 介護予防トレーニング
7	【見聞を広める】 社会見学(小田原市)
8	【振り返り・まとめ】 マジックショー 閉級式・反省会

第4回【SDGsを学ぶ②】



9月29日(木)学級生は、第2回の学習プログラムで学んだSDGsについてさらに理解を深めるため、循環型施設である市の南清掃工場を見学しました。「ごみの中から金が！本当に驚いた」「市のめざすSDGs未来都市、持続可能な社会の実現など少し分かったような気がした」「すごいごみの量に、資源化と共に減量化も大切だと思った」「焼却処理過程でのマテリアルリサイクル、サーマルリサイクルが素晴らしいと思った」「限りある資源を大切に！の重みを実感した」等々、SDGsは学級生にとってより身近なことになったようです。



これからの事業案内



麻溝公民館まつり

第34回 《笑顔でつなぐ地域の輪》

日時 2月25日(土)午後1時～午後5時
26日(日)午前9時30分～正午
午後1時～午後3時

会場 麻溝公民館

内容 オープニングセレモニー
活動発表・展示・その他等

令和2・3年度はZOOMでの開催でしたが今年度は新館になってから初めて対面で実施する準備をしています

※駐車場はございません
徒歩、自転車または公共交通機関をご利用ください
ご理解・ご協力をお願いします



申し込み
問い合わせ
電話(778-2271)
麻溝公民館

休館日は

第4月曜日・12/28～1/3

地域のかけ橋
わくわく
どきどき
麻溝公民館

新春初笑い寄席

～笑う門には福来たる～

日時 1月14日(土)
開場 午後1時30分
開演 午後2時
会場 麻溝公民館大会議室
出演 林家つる子氏(二つ目)
入場料 300円



12月1日(木)13時より販売開始

※詳細は地域情報紙、HPをご覧ください

成人講座

自分にたちもどる時間

～心とからだのリラックス術～

日時 ①1月21日(土)・②28日(土)/全2回
対象 館区内在住・在勤の成人男女
内容 ①3B体操(麻溝公民館大会議室)
②座禅体験・法話(常福寺/新磯地区)

※詳細は地域情報紙、HPをご覧ください

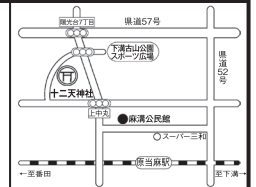
その他の事業

しめなわづくり講習会 12月11日(日)
クリスマス会 12月17日(土)
麻溝地区卓球大会 2月19日(日)
※状況によっては中止・延期になる場合があります

麻溝探訪

あさみぞウォッチング

十二天神社にある自然災害伝承碑



大きな役割を担う高さ103cm幅56cmの石碑

この石碑には名称や標題が無く、碑文は漢文で刻まれています。相模原市の資料によるとその概要は「関東大震災により土砂災害が各所で

大正12年9月1日に関東全域や静岡、山梨県にわたって発生した関東大震災。この大規模災害を忘れることなく、教訓として次の世代に継承すべく設置された石碑が下溝2376の十二天神社境内にあります。その石碑は、大正14年9月に建立され、令和3年12月21日には、過去に発生した津波、洪水、土砂災害等の自然災害について、災害の様相や被害の状況などが記載されている復興記念碑として、国土地理院の「自然災害伝承碑」に登録されています。

漢文で記された碑文(正面)

維時六年十一月一日五時東一帯暴風大震
災災之地極激甚火災災災目忽化燒
土死傷數萬人為酸鼻極本村亦不免災
屋損害斷斷難集起十名所中神山一部份
丈高所土驟降木材埋沒而交通社絕修不
易人心何々不知所為於一會合鎮守十二
社應急決議路開鑿修路村役後而直起工
來一致協力旬日而完一總覽年利用農閑尚
成(總日宮坂日大坂併而二續和急坂便宜
物實集散偏是本部落八十名役奮助力者勿
論近御番田露麻下原其他有志以援助茲或難
工事集復興之當當御勤口圖災致委公赤誠以
所提供永遠利便乎
大正十四年九月建之
町八等區開實三郎撰

発生し、交通が途絶しました。土砂や木材が埋没していたため改修は容易ではなく、そのため、村人一同は鎮守である十二天神社に集い、応急の坂道開削の決議を行いました。10日で一部復旧させました。翌年には、農閑散期を利用し、物資の集散が容易となる緩やかな坂を新たに完成させ、震災からの復興は永遠の利便を集落に提供してくれました」と記されています。

近年、本市内においても自然災害が発生しています。過去の災害を忘れることなく、教訓として継承してくれた先人に感謝し、今後もの確な防災行動が必要であると思いました。

参考文献

相模原市発表資料
麻溝地域を中心とした
関東大震災誌

図書室 だより

来年の主役は... 来年は卯年(うとし)です タイトルにうさぎが入っている本を紹介しす

12月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	⑧	9	10
11	⑫	13	14	15	16	17
18	⑰	20	21	22	23	24
25	⑳	27	28	29	30	31
1月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	⑨	⑩	11	⑫	13	14
15	⑰	18	19	20	21	22
22	⑳	24	25	26	27	28
29	⑳	31				
2月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	⑥	7	8	⑨	10	11
⑫	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	22	23	⑳	25
26	㉑	28				
3月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	⑥	7	8	⑨	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	⑳	23	24	25
26	㉑	28	29	30	31	

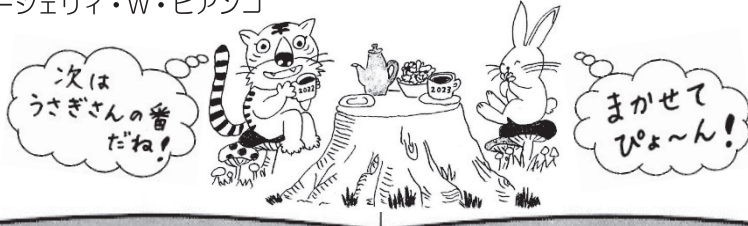
公民館と図書室のお休み

○は図書室
■は公民館と図書室
開室時間10時～17時

「かあさんうさぎと金のくつ」
デュボース・ハイワード
「うさぎのみみはなぜながい」
北川民次
「ウサギまいごになる」
A.A.ミルン
「しろいうさぎとくろいうさぎ」
ガス・ウィリアムズ
「うさぎ」
ジョン・バーニンガム
「ピロードのうさぎ」
マージェリィ・W・ピアンコ



「クリスマスうさぎさん」
作・絵 ウィルとニコラス
訳 わたなべしげお
出版社 福音館書店
明日はクリスマス。クリスマス・イブに男の子デービーは、散歩に出掛けます。森へ行くときつねに出会い、一緒に動物たちのパーティーへ。さて、その先は...あれは夢?ファンタジーな世界の心暖まるクリスマスのおはなしです。



年末年始は、12月28日(水)～1月3日(火)までお休みになります



山口 誠

館長コラム

地域と学校の協働活動

今年度の県立相模原養護学校の教員との会議の中で、地域全体で生徒達の学びや成長を支える協働活動として、公民館が県立相模原養護学校に協力できることについて話し合いました。生徒達が授業で身につけた技術により公民館の施設内を清掃する計画を立て担当教員と打ち合わせを経て、9月30日に実施することになりました。当日は生徒15名と教員6名が2班に分かれて大会議室とコミュニティ室の清掃を実施しました。床清掃、テーブルの雑巾がけ、窓ふきなど先生の丁寧な指導のもと一生懸命に清掃している姿や、最後はきちんと整理して挨拶する姿に大変感動しました。この活動を定例化することで、地域と学校との連携を深めることとなり、生徒達にとっても良い経験となることでしょう。

トピックス&お知らせ

公民館活動功労者の表彰 (敬称略)

麻溝公民館に長きにわたりご尽力いただいた方が表彰されました。
体育部・青少年部・運営協議会

- 体育部 原田 勝弘 清水 勇二
- 杉野 孝幸 大塚 裕文

- 文化部 花田 幸隆 伊藤 真理子
- 古林 よし子 深江 成子

- 青少年部 大田 笑美

市政功労表彰 (敬称略)

11月20日(日)の市制記念日に、市政の進展、公共の福祉の増進、文化の向上などに功労があった方々に対し表彰状の贈呈が行われました。麻溝地区から次の方々が受賞されました。

- 保護司活動 小山 芳久
- 自治会活動 廣瀬 明美
- 産業振興活動 萩原 明人
- 農業振興活動 白井 主税

麻溝ガーデニングクラブの受賞

市まち・みどり公社主催の「第10回令和4年度花のまちづくり花壇コンテスト」において、麻溝ガーデニングクラブの皆さんがエントリーした40団体の中から銅賞を受賞しました。

編集後記

編集を振り返ると、あらゆる場面で学ぶという姿は素晴らしいものだと思えました。そうした姿を取材側の独りよがりではなく、皆さんも同じ思いで受け止めてくれる館報でありたいと考えます。

